

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 076	提案機関名 かながわ西湘農業協同組合
要望問題名 農業地での簡易的な鹿害の防除対策について	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 農業地での食害の被害がある。また、若木を食害し、根元から折れる被害もある。しかし、駆除には資格が必要であり、鳥獣自体が大型でのため、個人での駆除は難しい状況にあり、組合員の栽培意欲の低下にもつながっている。 防除方法として電気柵等があるが、園地を囲うには、設置労力や設置後の除草管理の必要があり、高齢者には重労働であり普及が進まない。 農業地の鹿害について高齢者でも実施可能な簡易的な防除方法の確立の試験検討についてお願いしたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> 1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> 農業技術センター 畜産技術所 水産技術センター <input type="checkbox"/> 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画調整部
対応区分	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可		
試験研究課題名	(、 、 の場合)		
対応の内容等	農業地での鹿害については、本県の自然環境保全センターや地域県政総合センターが対策を事業化していますが、技術としては鹿柵や電気柵あるいは捕獲以外に有効なものがないのが現状です。鹿害については、全国的な問題でもあることから、独立行政法人や他県の情報を農業革新支援専門員との連携により収集整理し、本県に適用可能な技術を環境部局及び普及部門をとおして支援してまいります。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> 1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内		
備考			